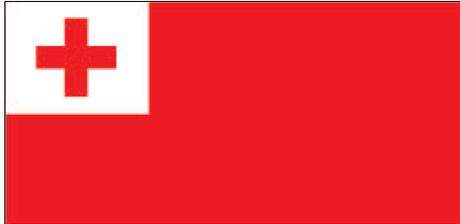


| | |
|---------|-------------------------|
| 国名(日本語) | トンガ王国 |
| 国名(英語) | Kingdom of Tonga |



| | |
|-------|--|
| 国名の由来 | ポリネシア語でトンガ「風下側」の意で、サモアの「風下」「南側」に位置することに由来。 ニュージーランドの北東に点在する172の島々からなり、ポリネシア人の王国が成立していた。1900年イギリスの保護下におかれ、1970年イギリス連邦の一員として独立。 |
| 国旗の由来 | 十字架はキリスト教国であることを示す。白は純潔を、赤はイエスの聖なる血を表している。国王ツポウ1世が敬虔なキリスト教徒で、国旗のデザインに国王の意志が反映している。 |
| 1 面積 | 720平方キロメートル(対馬とほぼ同じ) |
| 2 人口 | 105,586人(2014年 世界銀行) |
| 3 首都 | ヌクアロファ |
| 4 言語 | トンガ語, 英語(ともに公用語) |
| 5 宗教 | キリスト教(カトリック, モルモン教等) |
| 6 豆知識 | ポリネシア唯一の王国。国王の権力は絶大。 トンガ人は『ガリバー旅行記』の巨人国のモデルといわれる大柄民族。ラグビーが国民的スポーツで、トンガ出身のラグビー日本代表選手もいる。そろばんと相撲を愛した親日家の故ツポウ4世がかつて大相撲界に6人のトンガ青年を送りだし話題を呼んだ。 |